



# お知らせ

## 臨時看護婦募集について

左記により看護婦・准看護婦の募集をいたします。  
希望者は履歴書と免許証の写しを、ご持参ください。  
1、資格 免許取得者で夜勤可能なもの。  
2、年齢 十八才以上  
3、期間 昭和四十九年十二月から昭和五十年三月末日  
4、募集人員 若干名  
5、給与 面接のうえ決定  
(小出病院)

## 全日本総合錦鯉品評会

期 日 昭和50年1月17日～23日  
搬入受付 1月19日  
審 査 1月20日  
一般観覧 1月21日～22日  
表彰式 1月22日

会 場 東京流通センター

出品申込みは12月20日までに。  
申込用紙は、漁協又は役場でどうぞ  
出品料は1点につき10,000円

## 年賀状は

二十三日まで

小包は十五日まで

いそがしい生活の毎日では、長い年の友もついごぶさたがち、せめて年賀状だけでも二人のきずなを。そんなとき、あいさつだけでなくほんの一行でも近況を書き添えれば相手の人に親しみを感ぜさせます。

年に一度、無事をたしかめ、消息を知らせあうのはたのしいことです。そのためにあるのが年賀はがきです。しかし、遅れては親しさが半減します。

たのしい年賀状はお早めに年賀状は十五日から受け付けます。遅くとも二十三日までに郵便局へ差し出せるようプランをたてて書きましょう。

あて名をはっきりと町名番地はもちろんです。「〇〇庄内」「〇〇様方」を忘れずに。団地では「棟」「室」番号も忘れない。新住居表示制度実施地域では、必ず新しい表示でお書きください。また、郵便番号は記入わくに、

なるべく万年筆かボールペンで記入してください。

年賀状はこうして

年賀状は  
○自分の住所の郵便番号と同一のもの。  
○県内  
○県外

あてに付けてたばねてお出しください。  
また、お年玉つき年賀はがき以外のはがきでお出しになるときは、表面に「年賀」と赤書きしてください。

小包は十二月十五日までに年末には、平常の約三倍にのぼる小包が差し出されます。年末がおし迫ってからですと年賀はがきの処理とも重なって年内配達がむずかしくなります。年末小包はなるべく早目に。

小包の包装はしっかりと短期間に多量の贈答用小包がまわりますので「包装はしっかりと、水気のあるものなどは、じょうぶなポリ袋などに入れ、外装には強いダンボールを、また、「荷札は必ず二枚」つけましょう。  
(郵便局)

この数年、かび(カンジタ)によるおむつかぶれ(乳児寄生菌性紅斑)がふえています。  
つけ薬、粉(シッカロールなど)、軟化剤(ソフターなど)あたりの影響もあるようです。ふつうのおむつかぶれに似ています。が、こまかい赤いブツブツが目立つ、こまかくむけたうすかわがついている。こまかい膿をもったブツブツが多いことなどが特長です。

おむつの場所だけでなく顔やわきの下にも出来る場合があります。ふつうのおむつかぶれの手当は、おむつをぬれたままにしておかない、タオツ膏程度の無害のつけ薬を使う、医師又は薬屋さんに相談した薬を使うなどがよいのですが、そのような手当をしても治

りにくい時は、さきに書いたかびによるものと考え医師にみてもらう必要があります。シッカロールや石鹸ではかえって悪いことがありますから注意しましょう。  
(小出病院)

## おむつかぶれが 治りにくいとき

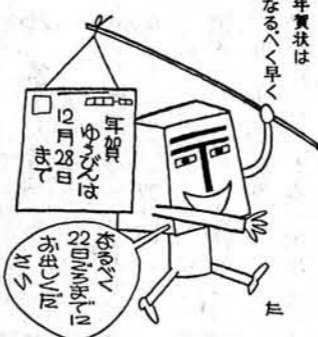
本紙を 出かせぎ先にも お届けします

## 本紙を 出かせぎ先にも お届けします

「広報やまこし」十二月号から明年四月号まで、出かせぎ先のみなさんへもお届けします。  
留守中の郷里のようすを知るのにいくぶんでも役立てば……と思っております。  
みなさんの近況もときどきお知らせください。  
(出稼組合)

婚姻届を わすれずに

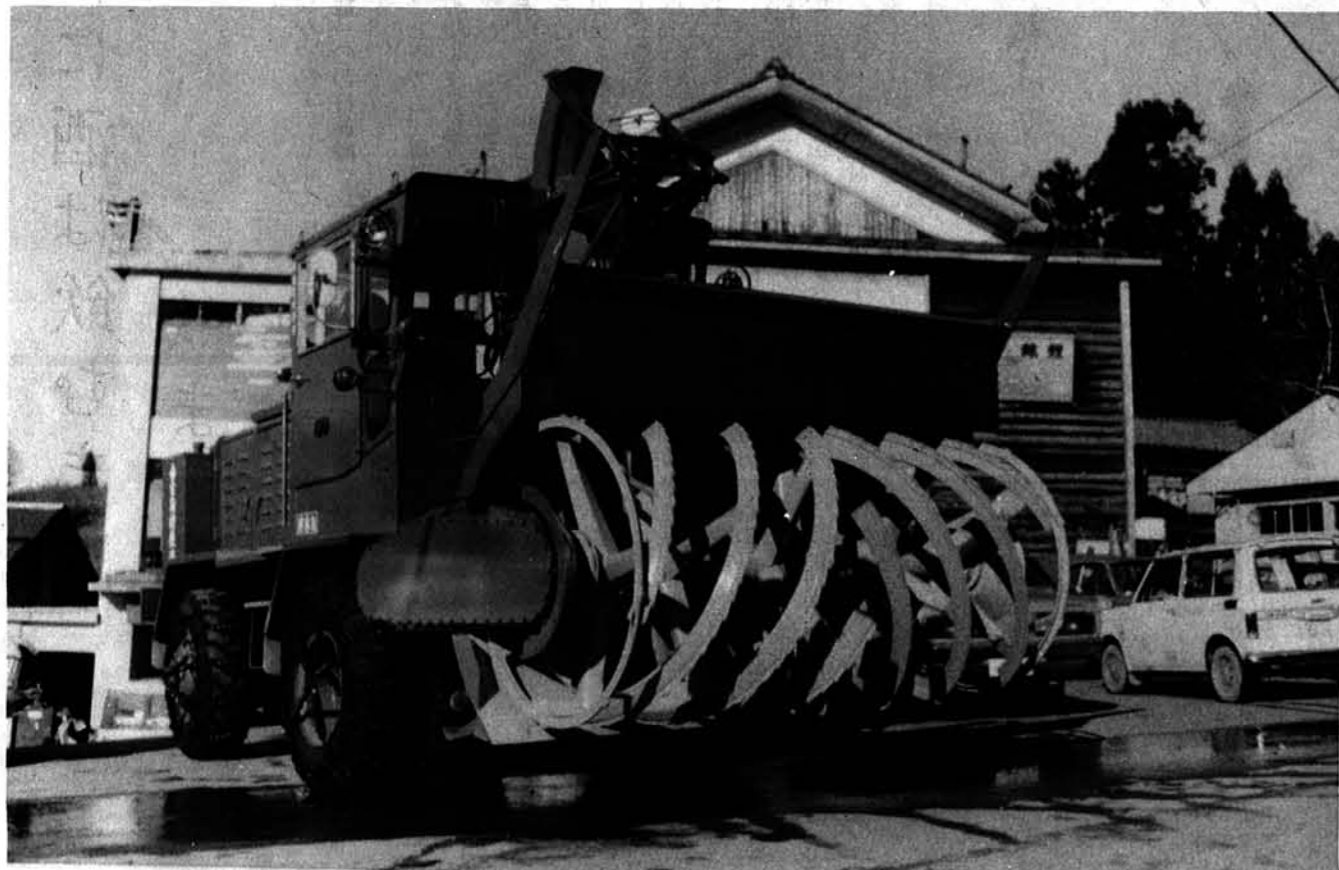
すばらしい結婚式を挙げて、



1974  
12/1  
第78号

発行 新潟県古志郡  
山古志村役場  
電話 竹沢局  
17 23 78  
印刷 大川印刷株式会社

# 広報 やまこし



## 豪雪に備えてロータリー車購入

- ### 主な記事
- 飲酒運転追放百日運動
  - 村政の功労者表彰
  - 日赤新潟県支部長より感謝状
  - 町を明るくする運動
  - 秋季全国火災予防運動
  - 除雪にご協力を
  - 歳末たすけあい運動

## 村の人口

—11月1日現在—

世帯数	991	男	2,093人
人口	4,190人	女	2,097人
出生	2人	死亡	3人
10月中の住民移動	(男2・女0)		(男2・女1)
転入	14人	転出	12人
	(男5・女9)		(男4・女8)



村のほう賞式は例年文化の日にちなんで行なわれていますが、ことしも十一月三日役場の議場において次のかたに表彰状が授与されました。

## 村政の功労者表彰さる

### 永年勤続など十三名が受賞

○村議会議員として十二年以上勤続されたかた  
渡 辺 悌 三 (竹 沢)

○村の職員として二十五年以上勤続されたかた。  
五十嵐 照 (虫 亀)

○村選挙管理委員会委員として十六年以上勤続されたかた。  
酒 井 富 栄 (虫 亀)

○村の消防団員として二十年以上勤続されたかた。  
五十嵐 幸 作 (虫 亀)

○社会福祉に貢献し特に功績のあったかた。  
長 島 多 郎 吉 (虫 亀)

○村の職員として二十年以上勤続されたかた。  
青 木 貞 夫 (竹 沢)

○勤労の奨励につくされたかた。  
桃 沢 い ち (種 芋 原)

○村の職員として二十年以上勤続されたかた。  
高 野 善 計 (東 竹 沢)

○産業振興を目的とする団体の職員として二十五年以上勤続されたかた。  
長 谷 川 又 一 (種 芋 原)



## 『飲酒運転追放100日運動』

運転に酒は飲むまい

飲ませまい

只今、県下一せいに「飲酒運転 追放100日運動」を実施しています。これまでも、繰り返し酒飲み運転の防止を呼びかけてきましたが、依然としてあとを断たず、特に十月末現在では死亡事故原因のトップを占め、全国一の酒飲み県という記録となっています。村でも残念なことには飲酒運転と良否による重点市町村に指定されました。特にこれからは、年末、年始にかけて飲酒する機会が多くなり、酒による事故が多発するシーズンとなります。しかし飲酒は、ドライバーにとって絶対に禁物です。ほんの一杯がとり返しのつかない

重大事故につながります。よく聞く言葉に「オレの酒が飲めないか」と、祝いの酒だから飲めなど、ムリじいするような風習もありますが「飲んだら乗らない」というドライバーの意地だけは、絶対に曲げてはなりません。「酒を飲んだら運転はヤメナサイ」と、勇気をもって忠告することも大切です。酒を飲んで事故を起こすと、最低十五点の加点で、免許は間違なしに取消し。そのうえ、体刑、罰金、目玉のとび出るような損害賠償と、あなたは、一生重い鎖につながれた暗い人生を送らなければなりません。しかも「飲んで乗るあなたは天国、家族は地獄」ということにもなりかねません。家族ぐるみ、地域ぐるみで酒の上での運転は絶対しない。車を運転する人には絶対に出さないという正しい慣習づくりをし、酒による事故のない村にいたしましょう。

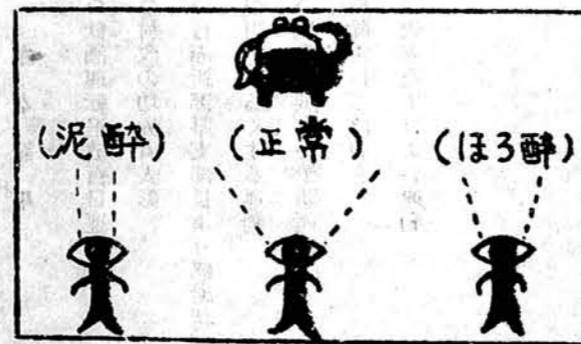
自転車も 飲酒運転はダメ...



絶対しない。車を運転する人には絶対に出さないという正しい慣習づくりをし、酒による事故のない村にいたしましょう。

その一杯

ことわる勇気が 事故を断つ



人間の視力は、酔うほどに低下し、視野は次のように狭くなります。

一滴の酒が狂わす目と心

## 新潟県錦鯉品評会の成績

10月28日 長岡市悠久山県営水泳場

優勝 (知事賞)	1部 紅 白	松 井 福 松
優勝	2部 二 色	長 島 弘
準優勝	1部 三 色	松 田 文 平
〃	1部 大 和 錦	平 沢 宏 一
〃	4部 昭 和 三 色	関 幸 作
〃	4部 あ い 衣	五十嵐 幸 雄
〃	5部 紅 白	斉 藤 広 栄

## 坂牧菊松さんに感謝状

山間豪雪地域の電話保守に貢献



これは、長年にわたり山間豪雪地域において電話の保守に従事され、殊に冬期間は山地の吹雪の中で、旺盛な責任感と誠実をもって公社事業に貢献されたものです。農業のかたわら通算三十年間、電話の不通皆無を目標につとめ、現在もまた、雪とたたかいながら元気で努力しています。

十月二十三日第二十五回電信電話記念日に、坂牧菊松さん(種芋原)は、長岡電信電話局長から表彰されました。

# 生活の一部にしよう火の点検

## 秋季全国火災予防運動実施中

例年になく早くから降り出した雪のため、火災の発生防止と人命損傷事故の絶滅を期することを目的として、全国いっせいに火災

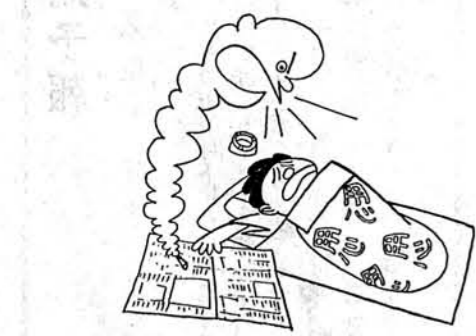
○たばこの投げ捨て、寝たばこの防止  
たばこは毎年火災原因の上位であり、たばこによる火災は、い

予防運動が実施されています。村内でことしは、不幸にも火災によって導い人命と財産が失われています。  
火災のおそろしさを改めて認識し、ひとりひとりが火の元に対する注意心、心がまえを喚起するとともに次の点を中心に安全確認を行い、火災は絶対に起きないようにいたしましょう。

**○暖房器具の安全点検**  
石油ストーブ等暖房器具を使用することが多くなりますが、カーテンなど引火しやすいものの近くでは危険です。  
ストーブ・ガス・コンロ及び風呂釜のたき口など火気を使用するところは、きれいに片付けておくこと。また、器具の使用方は誤らないよう、取扱上の注意をよく知っておきましょう。  
**○老人、幼児、病人の就寝場所の点検**  
火災による死者のうち六十一才以上、五才以下の幼児が実に六〇パーセントを占めています。老人、幼児、病人の各家庭では就寝場所の点検をし、出入口からはなれたところや二階等はさけ、火災時は安全に避難できるように検討して、人身事故を防ぎましょう。

年末は疲れ時  
うっかり寝たばこ  
火事のもと

火災シーズン来る  
○消火用具の準備  
どのような火災でも初期消火が適切に行われれば、被害を最小限に止めることができます。  
「備えあれば憂いなし」のことわざがあるように初期消火のため、水バケツ、消火器等の備付けを励行しましょう。  
また、職場における防火については、従業員ひとりひとりの防火意識を高め、出火防止と出火をした際の初期消火、通報連絡、避難方法等について組織的に防火活動が行われるよう、日頃からの訓練が大切です。



**電話は上手に 使いましょう**  
最近、電話の利用が多くなり、殊に朝夕は混み合っています。お互い気持ちよく、しかも有効に使用するよう、次のことに注意しましょう。  
○ 番号の調べは、先づ電話帳で相手の番号を確かめ、氏名や屋号ではつなぐことができません。  
○ 通話は要領よく、簡単に、長い話しは他人に迷惑します。殊に集団電話は、ブロック内の共有電話です。  
○ 「話し中」の知らせ(信号)があったら、三分位は待ちましょう。  
○ 通話が終ったら必ず信号を送りましょう。ダイヤル式の場合はキチンと受話器をかけること。  
○ 混み合う時間、とくに朝夕はみんなが使います。急ぐ通話以外は避けましょう。

# 愛の献血で 尊い生命が救われる

## 日赤新潟県支部長より感謝状



村では、毎年献血事業を推進しておりますが、みなさんからの制度をよく理解していただき関係者は感謝しております。  
このたび、村民が人道博愛精神に基づき積極的に献血運動に参加したため、日赤新潟県支部長より感謝状(写真)が送られました。県では、「県民の生命は、県民の献血で守ろう」をモットーに県民皆様のご理解とご協力を得て、一日も早く県内の輸血必要量を献血によって一〇〇%確保することを目標に努力を続けています。  
村の本年の献血者は別記のとおり多くの方々からご協力をいただき目標数にもう一步となつてい

- 種芋原
- |           |        |
|-----------|--------|
| 草間なつ子(二回) | 小川 藤雄  |
| 影山勝義(二回)  | 小沢亀次郎  |
| 金内 誠司     | 坂牧宇一郎  |
| 坂牧吉太郎     | 草間 頼雄  |
| 樺沢 昭司     | 坂牧 六一  |
| 小幡 勝      | 坂牧 兵衛  |
| 坂牧美佐子     | 佐藤 紀夫  |
| 影山 恵明     | 小川 庄一  |
| 荒井 八郎     | 米岡 民代  |
| 草間権三郎     | 樺沢 正利  |
| 小川善一郎     | 小川惣右衛門 |
| 米岡 裕幸     | 宇佐美 寛  |
- 東竹沢
- |           |       |
|-----------|-------|
| 関 金作      | 川上 正吾 |
| 関 勝       | 五十嵐才治 |
| 藤井 虎雄     | 上田 清作 |
| 畔上 政司     | 五十嵐喜一 |
| 小川喜太郎(二回) | 川上 孝三 |
| 五十嵐茂男     | 浅染 洋  |
| 鈴木 麻吉     |       |
- 南平
- |       |       |
|-------|-------|
| 畔上 多作 | 畔上 よし |
| 畔上 勝  | 長島シズ子 |
- 虫亀
- |       |       |
|-------|-------|
| 長島 正一 | 酒井 一郎 |
| 酒井 タケ | 五十嵐助一 |
| 松田 信子 | 五十嵐優子 |
| 斎藤ハル子 | 田中 重雄 |

ます。  
なお、本年の目標達成のため、三回目の献血を近日中に実施の予定であり、献血者はマイクロバスにて日赤まで送迎いたします。目標を達成するようご協力をお願いいたします。  
なお、本年の献血者は次のとおりです。

- 竹沢
- |       |          |
|-------|----------|
| 星野 友門 | 小川 勝行    |
| 小川 亀吉 | 小池 吉夫    |
| 星野 吟二 | 高橋 純治    |
| 小川 ミキ | 佐藤 誠一    |
| 関 稔   | 青木 輝一    |
| 青木 勝  | 星野 留吉    |
| 星野 謙弥 | 川上敏郎(二回) |
| 星野 イツ | 星野 等     |
| 小池 順子 | 星野 敏雄    |
| 高野 トセ | 高野 勝治    |
| 小川栄久雄 | 星野 正平    |
| 星野智鶴子 | 星野由太郎    |
| 星野 信一 | 星野 博     |
| 青木 ハツ | 高野 トク    |
| 星野 大作 | 高橋 武俊    |
| 小池五郎作 | 高野 定雄    |
| 小川 春雄 | 星野 幸雄    |
| 青木 忠  | 小川 加久    |
| 佐藤 佐七 |          |

# ご協力ください 町を明るくする運動

最近各市町村とも交通量が増大し、通勤通学の数もますます多くなっており、加えて交通事故や犯罪も増加して来ております。特に夜間は暗いところに犯罪が起きやすいといわれております。うに痴漢犯罪や交通事故などが発生しやすくなっていることは皆様もご承知のとおりです。  
このたび地域ぐるみの活動として防犯と交通安全を徹底するため既設防犯灯の点滅補修と暗がり解消を通じ「町を明るくする運動」を実施することになりました。  
明るい村づくりのため協力いたしませう。

一、運動期間  
十一月一日～十二月二十日まで



二、工事価格  
防犯灯(蛍光灯20W自動点滅装置)  
標準価格 特別価格  
新設二、〇〇〇円 一、〇〇〇円  
点滅器 二、二〇〇円 二、〇〇〇円  
不良取替 二、二〇〇円 二、〇〇〇円  
○期間内に限り特別価格  
○申込は最寄りの工事業者にお申込下さい。  
(山古志村防犯組合)

## 防犯灯の寄贈

東北電力サービス旬間行事  
東北電力小千谷営業所では、毎年消費者への「サービス旬間」を行なっています。

ことしも、山古志村へ防犯灯五基が寄贈されたので、検討の上、虫亀・間内平・桂谷・檜木・木籠の各部落に取付けていただき、関係者は感謝しております。



一人の不注意でみんなが迷惑

ことしもまた、雪の季節がやってきました。近年、急激な車の普及により日常の生活に車は欠くことのできないものになっております。特に冬期間の車の運行は、山古志村の最大の課題となつていま

らを守るようご協力ください。道路や車の交換場に駐車をしないでください。路上駐車は除雪作業に支障を与えるばかりでなく除雪しても交通がストップしたり、また、除雪が遅れたり、おかげの迷惑を人たちが迷惑します。なお、十二月一日から除雪区間全線駐車禁止となり、違反による罰金が課せられる場合もありますのでご注意

北陸地方寒候期予報

新潟地方気象台発表

この冬(十二月~二月)の天候は平均すると前冬より気温は高めで、積雪は少ないみこみです。しかし、周期的に寒波が襲来して冬の前半にまとまった雪の降る時期があるでしょう。

このため、雪と寒さはあまり長続きせず、十二月から一月にかけて一時的な大雪がある程度でしょう。また、三月にはときどき冬型が現われ寒さの戻りや晩雪があり初春の天候は不順気味のみこみです。

ことしの除雪計画

Table with columns: 備考 (Remarks), 区間 (District), 線 (Line). It lists various road sections for snow removal, such as '第2種除雪路線' and '第3種除雪路線'.

赤い羽根共同募金

みんなの協力で二三四%

十一月一日から行なわれた赤い羽根共同募金に際しては、みなさんの暖かい協力をいただき、ことしの目標額二二五、七〇〇円に対して、三〇一、三三七円の実績を収め、

困っている人たちへあたたかい手を 歳末たすけあい運動実施中

みなんで明るいお正月を...と いま歳末助けあい運動が行なわれています。クリスマスやお正月をひかえて、師走の寒空に気の毒なくらいを送っている人たちがたくさんいます。身寄りのないお年寄り、生

今月の納税

固定資産税 3期 国保保険料 5期 納期は12月25日まで

おたけのあそび(59)

村の鎮守様

佐野 幸次

其後寛政年間改築により社殿約四坪半となる。明治初年に於て地租改正の地検に際し、取調べたる地引帳には、字中子三〇番諏訪内、長十七間横十間、五畝二十歩官有地と記録あり、明治三十九年秋より同四十年春に於て境内地の整理地ならし工事を行い、社殿南面を北西に向を替えて、従前の社殿を拝殿とし奥殿をして二坪二合余を増営して現今に至る。昭和二年一月隣接地内三〇三番丙二九九の畑地を買収し、祭典及運動体育の会場として使用し得る如く、取扱げの工事を施工して神社の境内地となせり。